

## 5. DVD-ROM データ

### ① ディクテーション・シート

Lesson 1 ディクテーション・シート	年 組 番	
	氏名	

■ 音声を聞いて、空所を埋めてみよう。

教科書 p.19 Start-Up

Alex: Excuse me. Are you Haruka?

Haruka: Yes! You're Alex, right?

Alex: That's right. It's nice to ( ) you, Haruka.

Haruka: Glad to meet you, too. Let's go to the classroom. Everyone ( )  
( ) for you there.

Alex: Oh, ( )? OK! Let's go.

■ 音声を聞いて、空所を埋めてみよう。

教科書 pp.20-21 Interactions

**A**

① I ( ) cats very much.

② My brother ( ) two bikes.

**B**

③ My mother ( ) to work every day.

④ My cat usually ( ) on the sofa.

**C**

⑤ ( ) ( ) for the school bus.

⑥ My cat ( ) ( ) fat these days.

## ② Grammar 練習シート

Lesson 1 Grammar 練習シート	年 組 番
	氏名

■ 教科書の例文を参考にして、次の日本語を英語に直しなさい。

□(1) 私は映画が大好きだ。

.....

□(2) Carter はチョコレートが好きではない。

.....

□(3) 私のおばは仙台に住んでいる。

.....

□(4) 私はその歌手を知らない。

.....

□(5) Grace は毎朝牛乳を飲む。

.....

□(6) Mr. Stone は授業中、日本語を話さない。

.....

□(7) 私はときどき横浜の友人に会いに行く (=訪れる)。

.....

□(8) Jason はたいてい彼の猫と一緒に寝る。

.....

□(9) 私は今、自分の部屋で勉強している。

.....

□(10) Alice はコンピューター室で何をしているのですか。

.....

□(11) 暗くなってきている。

.....

□(12) 父は最近、庭で花を育てている。

.....

### ③ 例文暗唱 & Vocabulary 確認シート

クラス \_\_\_\_\_ 番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_

例文暗唱 & Vocabulary 確認シート

## Lesson 1 You and the People around You

教 pp.20-21



① I <b>like</b> cats very much.	① 私は猫が大好きだ。
② My brother <b>has</b> two bikes.	② 兄は自転車を2台持っている。
③ My mother <b>drives</b> to work <i>every day</i> .	③ 母は毎日、車で仕事に行く。
④ My cat <i>usually</i> <b>sleeps</b> on the sofa.	④ 私の猫はふだんソファで寝る。
⑤ I'm <b>waiting</b> for the school bus.	⑤ 私はスクールバスを待っている。
⑥ My cat <b>is getting</b> fat these days.	⑥ 私の猫は最近太ってきている。

Voca-Check			
…に住んでいる		テレビゲーム	
動 ～に似ている		動 ～を飲む	
動 ～を願う, 望む		名 コーヒー	
動 ～を理解する		起床する	
～歳		名 水	
副 ～すぎる		絵を描く	
名 スマートフォン		プールで泳ぐ	
テニス部		名 バスケットボール	

## ④ Keep Talking 活動シート

Scene 1	教科書 p.36	年	組	番
Keep Talking 活動シート		氏名		

■ ペアになって、モデル会話の Role-Play をしよう。

**A:** I'd like a ticket to Oxford, please.  
**B:** Single or return?  
**A:** Return, please.  
**B:** Do you want a reserved seat?  
**A:** No, thanks. What time does the next train leave?  
**B:** The next train leaves at 11:45 from platform 5.

**Hint** 下線部は特に相手に伝えたい部分なので、意識してはっきり発話しよう。

**Plus** パートナーと役を交代してもう一度 Role-Play してみよう。

■ ペアになって、イラストを参考に、現在いる駅と目的地の駅を決めて、そこまでの行き方を話してみよう。路線名や駅名は身近なものに変えても構いません。

(例) 現在地：L 駅，目的地：O 駅

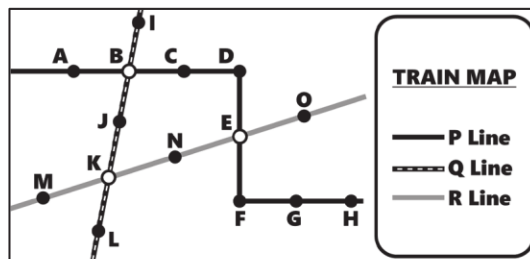
**A:** I'd like to go to O Station from L Station. How do you get there?  
**B:** First, take Q Line to K Station. Then, transfer to R Line. O Station is the third station after K Station.

**Step 1** 路線名や駅名を決めて、自分が現在いる駅と目的地の駅を決めよう。

現在地：\_\_\_\_\_ 目的地：\_\_\_\_\_

**Step 2** パートナーに行き方をたずね、パートナーはより早くて乗換が少ない行き方を答えよう。

**Plus** パートナーと役を交代してもう一度話してみよう。



### Expressions

- take P Line (P 線に乗る)
- transfer to Q Line (Q 線に乗り換える)
- change trains at E Station (E 駅で乗り換える)
- train for H Station (H 駅行きの電車)
- It takes about fifteen minutes. (約 15 分かかります)
- It costs 380 yen. (380 円かかります)



## ⑤ スピーチをしてみよう！活動シート

教科書 p.38-39	年 組 番
スピーチをしてみよう！	氏名

■ 自分が一番好きな季節についてスピーチしてみよう！

**Task 1** 導入, 本論, 結論となる部分のメモを作ろう。

好きな 季節	好き, 楽しいと思うこと	具体的な例
-----------	--------------	-------

**Task 2** グループになって, 順番に, Task 1 で作ったメモをもとに一番好きな季節について話してみよう。

+ Plus + パートナーは, スピーチを聞いたら「なるほど」「すごい！」など一言感想を伝えよう。

**E-Guide** 【理由】 because ... / This is because [That's because] ...

【例示】 for example / ... such as ~

【結論】 for this reason [for these reasons] / therefore

**Task 3** Task 2 で話したことをもとに, 一番好きな季節についてのスピーチ原稿を書こう。

+ Plus + 10 語以上の文を 1 文以上含めてみよう。

導入 Opinion	
本論 Reason/Example	
結論 Opinion	

スピーチをしたら, セルフチェック & ピアチェックをしてみよう。

CHECK	4	3	2	1
論理構造	具体例を入れて, 説得力のある説明をすることができた。	複数の理由を明確に説明することができた。	理由を説明することができた。	説明が理由になっていなかった。
発話・表現	アイコンタクトを取り, 身振り手振りを交えて話すことができた。	メモを見ずに, 聞き取りやすく話すことができた。	ときどき顔を上げて話すことができた。	ずっとメモを見ながら話していた。
正確性	つづりや文法の間違いがなく, 10 語以上の文も書くことができた。	おおむねつづりや文法の間違いがなく書くことができた。	つづりや文法の間違いが 1 文につき 1 つ程度あった。	つづりや文法など適切な英語で書くことができなかった。

## スピーチをしてみよう！ EVALUATION SHEET

Class: \_\_\_\_\_ Number: \_\_\_\_\_ Name: \_\_\_\_\_

■ Delivery 「表現・態度」

…聞き手とアイコンタクトがとれていたか。聞き手に話しかけるように言えていたか。身振り手振りを交えて聞き手の注意を引いていたか。

■ Pronunciation 「発音」

…英語らしい発音とアクセントで発話できていたか。また、抑揚をつけて文の中で特に重要な情報ははっきり聞き取りやすく伝えられていたか。

■ Fluency 「流暢さ」

…スピーチ原稿を見ずに、つまらずに話すことができたか。

■ Contents 「内容」

…分かりやすい説明であったか。内容に説得力があったか。説明がきちんと理由として機能していたか。

How were the other members' speeches? (4: Excellent, 3: Good, 2: Fair, 1: Poor)

<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>	<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>
<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>	<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>
<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>	<p>• _____'s speech</p> <p>Delivery            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Pronunciation    4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Fluency            4 · 3 · 2 · 1</p> <p>Contents           4 · 3 · 2 · 1</p>

## ⑥ 語順トレーニング

語順トレーニング①(SV)	年 組 番	月 日
	氏名	

A ( )内の語句を並べかえて、日本語の意味に合う英文をつくりなさい。

1. その子はうれしそうに笑った。( happily / smiled / the child )
2. 石油価格が急激に上がった。( increased / sharply / the price of oil )
3. きみのスマホはテーブルの上にあるよ。( on / is / your smartphone / the table )
4. 祖父母は鹿児島に住んでいます。( Kagoshima / in / my grandparents / live )
5. 試合は7時に始まりました。( seven / at / started / the game )
6. 私はお昼ごろに駅に着きました。( around / the station / I / at / noon / arrived )

B 与えられた語句を使って、日本語の意味に合う英文をつくりなさい。

1. 彼は大声で話しました。[ loudly / spoke ]
2. 父は注意深く車の運転をします。[ carefully / drives ]
3. 彼らは家に帰りました。[ home / went ]
4. 私は歩いて学校に行きます。[ school / walk ]
5. 彼は夜中まで一生懸命に勉強した。[ hard / midnight / studied ]
6. 私は昨日、図書館で勉強しました。[ studied / the library / yesterday ]

### ★チェックポイント(SV)

- 1. 英語の語順の基本は〈主語＋動詞〉。この語順で使う動詞は自動詞。
- 2. 主語と動詞だけで意味を表すこともできる (He smiled.)。
- 3. 〈主語＋動詞〉のあとに情報を必要とする場合もある (He lives in Tokyo.)。
- 4. 「どのように」「どこで [で]」「いつ」といった情報は動詞のあとに加える。

## 指導用パワーポイント

### 授業や指導内容に合わせて自由に改変できるフレキシブルさが魅力

- ・教科書の内容をわかりやすく大きく表示し、音声を活用して授業を行うことができます。
- ・校内フリーライセンスで、先生ご自身でスライドを追加・削除することができます。
- ・各ファイル 5MB 以下で、タブレットなどでも軽快に動作します。

### 各レッスンの収録内容

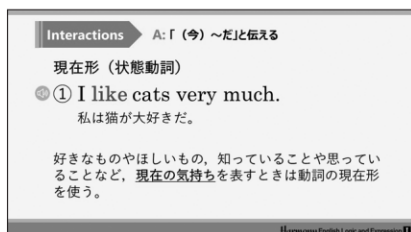
- ・各レッスンの冒頭にもくじのスライドがあり、学習進度に合わせて簡単に該当項目のスライドにジャンプできます。



- ・ **Start-Up** : 導入のモデル会話をマンガつきとスクリプトで確認できます。  
音声は会話全体を通して流す音声と発言者ごとの音声2種類があります。



- ・ **Interactions** : 例文と解説を確認できます。
- ・ **Task** : 学習する文法を使用して書く／ペアで話す活動ができます。  
英語で授業を行うための英語の指示文音声も収録しました。



- ・ **Active Learning** : 教科書のモデル英文の論理構造を確認できます。



## フラッシュカード (Excel マクロファイル)

- 各レッスンの語句と例文をフラッシュカードとして表示するツールを用意しました。
- 表示形式は「英語のみ」「日本語のみ」「両方表示」、表示順は「教科書掲載順」「ランダム」を選択できます。
- フラッシュカード表示するリスト（「語句」「例文・英文」「自由登録」）は編集可能です。「自由登録」シートは空白になっているので、任意のフラッシュカードを作成できます。

↓にフラッシュカードを表示したいレッスンの数字を入力してください。 全画面表示

LESSON  の語句を表示 → 番号  から  まで

表示形式

表示順

選択シート

**実行** **次へ** **クリア**

※「Ctrl+j」でも次の単語を表示します

No.001

**live in ...**

...に住んでいる

**英/日両方表示**

- 「英語のみ」「日本語のみ」「両方表示」から選択可能。
- 「順番通り」「ランダム」から選択可能。
- 「語句」「例文・英文」「自由登録」の3シートから選択可能。
- 全画面表示で、より見やすくフラッシュカードを表示可能。

	A	B	D	E	F	G	H
1	LESSON	番号	日本語	①データの追加 「語句・英文の追加」ボタンで登録する ※行の挿入はできませんが データ行のコピー→貼付け（挿入）は可能です。 ②データの修正 修正したいセルを直接修正する ③データの削除 削除したい行を選択して、削除する  語句・英文の追加			
2	1	1	私は猫が大好きだ。				
3	1	2	兄は自転車をもつて行く。				
4	1	3	母は毎日、車で仕事に行く。				
5	1	4	私の猫はいつもソファで寝る。				
6	1	5	私はスクールバスを待っている。				
7	1	6	私の猫は最近太ってきている。				
8	2	7	父は昨日、疲れているようだった。				
9	2	8	私は先週の土曜日、映画を観に行った。				
10	2	9	今朝、時ごろ、私は犬の散歩をしていた。				
11	2	10	私たちが浜辺に着いたとき、太陽は沈みつつあった。				
12	2	11	昔は父がよく釣りに行ったものだ。				
13	2	12	この川にはかつて、たくさんの魚がいたものだ。				
14	3	13	夕食のあとで宿題をします。				
15	3	14	母は10分後に入ります。				
16	3	15	私は音楽部に入っています。				
17	3	16	もうすぐ雨が降りそうです。				
18	3	17	ユキが戻ってきたら、ミーティングを始めます。				
19	3	18	もし明日晴ければ、ユキと私は動物園に行きます。				
20	4	19	飛行機はすでに出発してしまっている。				
21	4	20	私の両親はちょうど旅行から戻ったところだ。				
22	4	21	私は海外旅行に3回行ったことがある。				
23	4	22	これまでにオーストラリアに行ったことはありますか？				
24	4	23	子どものころからずっと、コアラを抱きたいと思っている。				
25	4	24	父は2時間ずっと、車を運転し続けている。				
26	5	25	生徒は午前7時から午後6時まで体育館を使用できます。				
27	5	26	授業中にスマートフォンを使っていいですか？				
28	5	27	校則には従わなければならない。				
29	5	28	今日は制服を着なくてもいいですよ。				
30	5	29	あなたはその本を図書館に返却すべきだ。				
31	5	30	この数学の問題を手伝ってくださいませんか。				
32	6	31	だれでも間違えることがある。				
33	6	32	あの女性は困っているのかも知れない。				

- フラッシュカードとして表示するリストは、「語句」「例文・英文」「自由登録」の3種類があり、それぞれ語句や例文を追加したり削除したりすることが可能。
- Excel データなので、リストから語句や例文をコピー＆ペーストしてプリントや小テスト作成に活用可能。